

海洋ごみ問題について私達にできることとは

宮城県仙台第三高等学校 50班

1. 背景と目的

現在深刻な問題となっている海洋ごみ問題に興味関心を持ち、多くの人たちに海洋問題への意識向上を促し、危機意識を持つもらうため、発信の場をつくることを課題としてわたしたちにできることを探査しようと考えた。

2. 先行研究(2023, 24年度卒業生)

- ・地域ごとのMPs量の比較(全国マッピング)
- ・高校生でもできるMPsの定量方法の確立
- ・アウトリーチ活動(シンポジウムの実施)



3. プラスチック問題について

・生物への影響

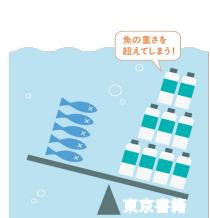
プラスチックごみをえさと間違えて摂取するなど直接的な影響でたくさんの海洋生物が傷ついたり、命を落としたりしている



マイクロプラスチックが体内で血液中などに蓄積されることで様々な悪影響を人体に及ぼす可能性がある(引用、2020)



マイクロプラスチックは世界の海に約500万トンも漂っている!



2050年には海の中のプラスチックごみが全ての魚の量を超てしまう可能性がある(引用、2020)



「プラスチックの海」にしないために

4. 蒲生、深沼海岸フィールドワーク

の実態を調査するために、蒲生と深沼海岸へ行きそれぞれの場所に5m×5mの範囲を設定し、その中にいるゴミを拾ってそれぞれのゴミの量や種類を調査した。

9/1 海岸ゴミ



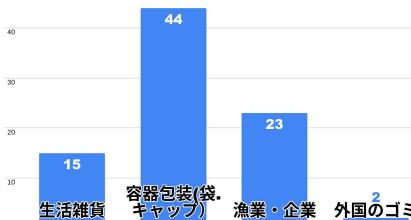
目視で確認できたマイクロプラスチック



フジツボも付着していた



・結果



どちらの砂浜からも海外の物や企業の物など多種多様のゴミが見られた。また生活雑貨や容器包装等のゴミが多くを占めていた。

・漁業製品に生物が付着しており生態への影響が見られた。

世界中の一人一人が自覚を持ち意識的に海洋問題と結びつけられるフィールドワークなどのアウトリーチ活動を行うことが大切。またその為にこれから社会を築く高校生や小学生に海洋問題の現状を伝えいくことが必要ではないだろうか

5. 小学校への出前授業

日時：12/19(木) 場所：仙台市立鶴谷小学校

対象：小学5年生30人×3クラス

目的：未来を担う小学生に海洋プラスチック問題を伝え、現状を改善していくために何ができるかを考えもらいたい。



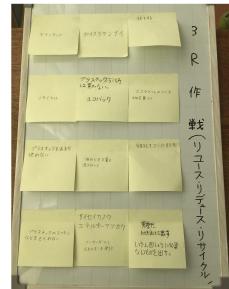
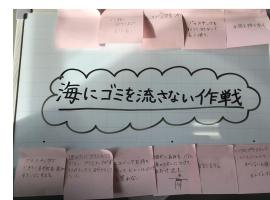
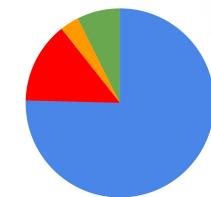
①講義、プラスチックの性質について実験

②ディスカッション

「将来、海洋プラスチックをこれ以上増やさないために今から私たちにできることは何だろう?」で出た意見

■ 生活面 92個 ■ ものづくり 17個

■ 社会制度 4個 ■ 啓発 9個



・考察

出前授業を行ったことで発信の場を作ることができ、小学生の海洋プラスチック問題についての理解は深まった。

しかし、生活面に偏った学びになってしまった。生活面の中でもポイ捨てをしないという意見が最も多く、ポイ捨てをしないことで本当に海洋プラスチック問題の解決につながるのか疑問が残り、さらに多様な視点から考える必要があると考察した。

6. 高校生による海洋問題シンポジウムの実施

日時：1月26日(日) 場所：仙台三高、ZOOM

概要：県内外の高校の生徒、計31人が参加。

目的：若者が海洋ごみ問題について考え、一人ひとりの意識を高めるため。

・結果

①基調講演、研究発表を通して多角的、専門的な視点から学び、考えることができた。

②ディスカッション

→生態系、高校生にできる活動、個人の行動を後押しする方法などの視点から各班で具体的な問題点と解決策を考えた。



川村学園女子大学
新和宏先生の基調講演



批判的思考
ごみ問題

7. 活動の成果と課題

海洋問題の現状を多くの人に伝え、つながりを作ることができた。高校生で限られた中でも様々な方法で社会を少しでも変えることができる!といふことがわかった。

そして、このような活動を日本海洋教育学会と連携し、後輩の62回生の探究を通してさらに多くの人に海洋ごみ問題について「自分ごと」として考え、行動に結びつけてほしい。



8. 参考文献

60回生 探究54班 砂浜におけるマイクロプラスチック分布の解明～全国マッピングのネットワーク確立に向けて～<https://tabi-labo.com>

<https://530-ocean.com> <https://bluespin.tokyo-shoseki.co.jp>

<https://www.cuc.ac.jp>

<https://www.google.com/url?sa=i&url=http%3A%2F%2Fblog.livedoor.jp/bluespin.tokyo-shoseki.co.jp/reading/vol1-07.php>



SANKO.MPS_50